

1 単元名 「これからの自分」(『握手』)

2 主眼

ルロイ修道士の生き方や在り方、考え方について読み解いてきたことを見つめなおす場面で、ポスターセッションで触れた友の読み解きから、似ているなど思ったことや、新しく気づいたことについて書き留めたメモを基に自分の読み解きを見つめなおす活動を通して、ルロイ修道士の生き方や在り方、考え方について、友の考えに触れ似ているなど思ったことや新しく気づいたことを基に見つめなおすことができる。

3 本時の位置 (全5時間中第4時)

〈前時〉グループで追究したことを伝えるために、ポスターセッションの準備をした。

〈次時〉ルロイの生き方について読み解いたことを友の考えを参考に見つめ直してまとめ、自分の生き方や在り方、考え方について考える。

4 指導上の留意点

- ・スクリーンを準備しておく
- ・発表のルールを確認した後 ICT で表示しておくことで、いつでも確認できるようにする。

5 展開

過程	学習内容【学習形態】	予想される生徒の反応や意識(◎)	支援(・)評価	時間
導入	1 本時の流れを確認する。【全体】	・ルロイの子供に対する考え方を知りたいから、あのグループに行ってみようかな。	・自分の生き方や在り方、考え方について考えるためにルロイの生き方についてまとめること、そのためにポスターセッションをすることを確認することで、目標を持ってポスターセッションを行うことができるようにする。	5
		学習問題：ルロイ修道士の生き方や在り方、考え方について読み解いてきたことを見つめなおそう		
		学習課題：友の読み解きから、似ているなど思ったことや、新しく気づいたことをもとに考えよう		
展開	2 ポスターセッションをする。【全体】	◎ルロイは天使園の子供に対しても、一人一人の人間という考え方をしているようで、ルロイの生き方を考えるうえで生かせるかもしれない。 ◎〇〇さんはルロイが子どもを一人一人回っているから、一人一人のことを考えていると結論づけたことが印象に残ったのか。ルロイの生き方はやっぱり一人一人の人間という考えが大きいのかな。 ◎そういえば、「あなたの家です。」という言葉はルロイが天使園の子供たちのことを自分の子のように思っていることの表れだと発表していた班があつて、同じだなと思った。やっぱりルロイが天使園の子供をどうとらえているかがよく表れていると思うな。	・質疑応答の時間に会話が少ないグループには、聞き手に発表の中で似ているなどと思ったことや新しく気づいたことを伝えるよう促すことで、ルロイの生き方に対する自分の考えの材料となる部分を再確認できるようにする。 ルロイ修道士の生き方や在り方、考え方について、友の考えに触れ似ているなど思ったことや新しく気づいたことを基に見つめなおすことができているかどうか、ポスターセッション時のメモや振り返りから評価する。 ・自分の読みと似ている読み解きと、その根拠の同じ部分や違う部分を問うことで、友の読み解きに触れて自分の読み解きを見つめなおすことができるようにする。	40
終末	5 本時の振り返りをする。【個人】	◎困難の分割は他者に対してもしているというのが印象に残った。ルロイは親のいない天使園の子供たちに父親のようにいろいろなことをしてくれていて、納得できた。もしかしたら私が考えていなかった他者の困難	・友の読みに触れて、ルロイの生き方について考えたことを書くようにと促すことで、友と読みを共有したことで自分の考えが広がったり深まったりしたことを確かめることができるようにする。	5

